

<弓道部>

実施前



- ・矢が刺さりにくいため、矢が横倒しになり、後続の矢に矢が折られてしまうことが起きやすくなっている。
- ・小石等が混入しやすく、矢の破損、跳ね返りなどの安全面でも問題がある。

実施中



- ・これまでの土を崩し、土台とし、新規購入の砂を表面に持っていく様子の写真である。
- ・炎天下での長時間作業を避けるため、前日から一度安土を崩し、比較的短時間で整備を終えた。作業スケジュールや方法など生徒が自ら計画を立て、主体性を持ち活動できた

実施後



- ・表面の土が均一に盛ることができた。
- ・的の設置も安定感が増した。
- ・表面の小石や硬い面がなくなり、矢の破損防止と安全面で大きく改善することができた。